

百姓コンシエールジュによる農業・食品関連業の 事業活性化プロジェクト

平成23年度
採択事業

代表 星野 隆護さん
アストグリーン



星野 隆護さん

自然農を目指して

種を残すために、作物が自分の意思で養分を吸収すれば、元気に育つのでは。そんな環境を整える手伝いが百姓仕事。育てるのではないという理念のもとに、星野隆護さんは平成17(2005)年にアストグリーンを設立、2010年から自然農的栽培技術の確立のための研究栽培と収穫物の販売を手がけています。

自然農的な栽培とは、人が極力手を加えず、野山の植物のように作物が育つことを目標とし、化石燃料や人工物(プラスチックなど)を可能な限り使わないで行う栽培を意味します。星野さんは、自分の田畑で既に実践しており、投入する肥料は、米ぬか、平飼鶏糞、魚粉、おからなど、すべて自然の素材で、更に今年からは植物性素材に限定しています。他に、生育補助材として自社で販売している「植物活性剤ソイヤ」、「農業用玄米酢バイオトップ」、「ひばのおかげ」を生育促進、防虫防菌の目的で使用していますが、これらもすべて厳選した素材で作られたものです。



自然農的栽培で生育した完熟トマト

「本来、人間が細かく肥料をやらなくても植物自体が必要な養分、水分を吸収し実をつけるのがベストな状態だと思います」と語る星野さん。現在、完熟トマトを中心に数種類の野菜を研究栽培していますが、「昨年の酷暑で、地元農家が栽培するトマトが枯れてほぼ全滅する中、当社のトマトの枯死は5%に止まり、わずかな灌水でも元気に育ち、極上の完熟トマトを収穫することができました」と、星野さんは自然農的栽培の取り組みに自信を見せます。

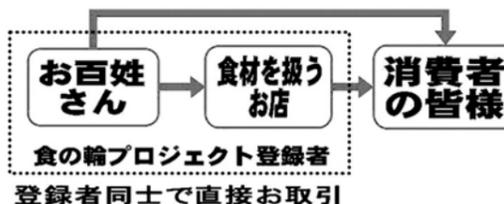
「チーム食の輪」

「チーム食の輪」は、農業不使用栽培を目標に取り組むお百姓と、その食材を扱うお店が手を結び、良質な食材を消費者に届けるために集まったチーム。農業は、異

農林水産物の活用

常気象や国際競争、農業人口の減少など、厳しい状況に突入していますが、全国には美味しい食材を消費者に届けたい一心で日々土作りに汗を流すお百姓さんがいますし、またそのような食材を扱うお店もあります。そこで、食材を扱うプロが一体となって、美味しい食材を届けるために結成したのが、「チーム食の輪」です。

農業不使用・減農薬作物の売買



食の輪プロジェクトの概要

「職人が己の技術で暮らしていくために」。その思いで星野さんが立ち上げた食の輪プロジェクトでは、良質な食材や料理を消費者に提供する人の輪あるいはつながりを構築し、良質な食材を日常気軽に購入できる市場の創造を目指しています。運営方法は、登録制の情報サイト事業という形態が基本となっており、メンバー間で販路開拓をするためのマッチングサイトが用意されています。登録者は、事業理念に共感した農業不使用・減農薬栽培に取り組むお百姓さんや、そういった作物を扱うお店に限定。登録者同士で直接取引が可能で、運営者である星野さんは取引手数料は取っていません。また、消費者も産直対応しているお百姓さんから直接作物を購入できます。

高くても安心できる農家の野菜を食べたい

メンバーは現在5名で、農家と八百屋さんが参加しています。「無農薬でこだわった、美味しい野菜を作っても販路が見つからない、そのような農家の販路の拡大にも役立てていきたいです」。現在は知り合いを介しての紹介やネットで発信しているだけですが、ネットを見てある直売所から野菜を扱いたいと連絡があった時は、「自分が発信した情報を真剣に受け止めてくれた人がいることに大変嬉しく思いました」。

星野さんは、大谷本廟(京都市・東山五条)の境内で毎月第3日曜日に行われる「ほんびょうさん」の朝市に出店しています。「2~3割高くても安心できる農家の野菜を食べたいという声が増えていると感じています。実際、朝市でも他の野菜と比べて高くても躊躇なく買っていただけるお客様がいらっしゃいます」。また、

イベントなどには積極的に参加

星野さんは、今後も機会があればイベントなどには積極的に参加していくということです。また、自らが主催する百姓体験プログラム「南たんたんぼ組」で、チーム食の輪メンバーの直売会を行う計画もあります。

こうした「チーム食の輪」の理念が広がるのは理想的ではありますが、「生産者が本当に無農薬で作っているのかどうかなど、遠方だと確認できないことが起きることもあり得ます」。そういう事態を防ぐためにも、「各地域でしっかりと管理できる『チーム食の輪』の暖簾分けのような方式も考えていきたい」と語る星野さん。

農業は、今後ますます厳しい状況に突入すると考えられます。「その状況を克服するためには、自然農的栽培技術を普及させ、農家が抱える課題と一緒に考えることが重要です。そして、消費者の皆様が安心して食べていただける食材を提供する仕組み作りにもしっかりと取り組んでいきます」。



チーム食の輪ではさまざまなイベントに参加しています

事業概要

株式会社アストグリーン

<http://www.eonet.ne.jp/~astgreen/>

代表：星野 隆護

業種：農業資材の販売業及び農業

創業：平成17(2005)年 設立：平成17(2005)年

住所：〒629-0165 南丹市八木町木原上西6-20

TEL：0771-20-1410 FAX：0771-20-1411